

# 「世界に誇るしまなみ海道の島資源活用」 — 大島プロジェクト —

支援機関 公益財団法人えひめ産業振興財団 支援内容 ビジネスプラン作成と資金調達 支援区分 創業

## 株式会社 ぱりるまある

### 事業者 概要

社名/株式会社 ぱりるまある  
代表者名/代表取締役 藤本 翔太  
業種/宿泊・レンタル・飲食業  
所在地/松山市清水町4丁目43-7  
資本金/3,000,000円  
設立/平成29年11月  
従業員数/6名予定



ラウンジスペース外観イメージ

### 支援に至る経緯

今治市宮窪町の造船所跡地を購入して解体・造成をした。地域活性化のため島資源とシチュエーションの良さを活かして宿泊・レンタル・マリンスポーツ業等をしていきたいと、資金調達を含めた銀行対応や事業立上げについてアドバイスが欲しいとの相談があり支援を開始した。

### 支援内容

#### 1. EGFプログラム申請～資金調達支援

- ・ビジネスプラン：地域課題×地域資源、事業コンセプト・メインターゲット・優位性・集客方法・資金の調達と運用・収支計画等を整理。
- ・競合調査：宿泊及びレンタル料の算出根拠を競合比較等してグレード感の考慮をして価格を設定
- ・市場調査：今治圏域の観光客数の動向・大島にある観光施設の利用者数（いきいき館・ローズ館・亀老山展望公園・村上水軍博物館）・ホテル旅館の消費額のうち宿泊費の情報収集。
- ・客室稼働率：観光庁調査の愛媛県のリゾートホテル稼働率を参考に収支計画に反映～資金調達（金融機関との調整）。

#### 2. 国の創業スクール公募申請支援

- ・ビジネスの概要：事業全体像のビジネスモデルをビジュアル化。
- ・設備計画・要員及び組織図・スケジュール：直接還元法により投資額とキャッシュフローから回収期間の算出。事業統括・イベント企画（集客）・マネジメント・施設運営・飲食の部門別要員計画と組織図を作成。
- ・ポジショニング：縦軸にこだわり度（お洒落性・快適性・利便性）と横軸にプロモーション力（演出力・イベント企画力・話題作り）から競合をプロットして差別化要因を分析。
- ・仕入計画（食材・加工品・酒類）、初年～3年度の収支計画に反映・シミュレーション。

#### 3. EGFプログラムプレゼンテーション作成支援

- ・事業背景・想い～ビジネスプラン（らしさをコーディネートした宿泊空間、地元食材を使用した食事の提供、ここでしかない体験プログラム、地元団体とタイアップしたレンタルサービス）の4つの収益源の具体策～競合ポジショニング～ビジネス全体像という流れでビジュアルに整理・準備。

## 支援の効果

ビジネスプランの具現化：市場（顧客）・競合・自社の3C分析を踏まえた事業ドメイン（ターゲット設定含む）の明確化とスケジュールを考慮した具体策～投資・収支計画へのブレイクダウン～立上げ運用を鑑みた組織図・要員・仕入計画の準備ができた。

事業立上げにおける資金調達に目途：ビジネスプラン作成により、地元金融機関から資金支援においての協力体制を得られることができた。また、EGFプログラム最終選考者：ビジネスプランコンテスト85案件の中から最終選考9案件に採択、愛媛新聞賞を受賞された。

マリンスポーツ事業者との連携：今治市大三島でカヤックツアーのオープン準備を進めているしまなみカヤックスとのマッチングで、代表の持つ豊富なインストラクター経験との連携により当該施設のある大島でもサップ・カヤック等の定期的な体験イベント等を企画する運びとなり、しまなみ海道の島嶼部を繋ぐ回遊のできる仕組み作りにも取り組むことになった。

## 今後の展開

- ・3年後に稼働率40%以上の目標設定：主事業となる宿泊は季節による売上変動の大きな業界でもあり、初年度稼働率は投資リスクを鑑みて、県内リゾート施設の年稼働率60%と近隣宿泊施設の稼働率30～40%を参考に最低ラインの設定をしているが、年間通したイベント集客策の実施（ポップアップダイニング、ヨガ・サップスクール、ミュージシャンを招いての音楽ライブ等）に併せて知名度アップのためのメディア戦略（Webサイト・Instagram、メディア雑誌掲載、外国向け情報サイト活用等）をプロモーション会社と連携することで、お客様への認知～施設利用（顧客満足度アップ）～リピート～口コミの好循環の流れを作り、3年後に稼働率40%以上を実現する。
- ・5年で事業の安定化と10年内の設備投資の回収：土地・建物・什器・ディレクション費等の高額な投資額となり、海沿いで潮風（塩害）に晒される施設であることを踏まえると将来の改修費用の資金留保と伊予市双海町（夕日が綺麗な双海）の所有物件の活用として新たな宿泊施設の開設も検討しているので10年内での投資回収と再投資を目標設定した。

## 事業者の声

新事業の立ち上げということもあり、最初どこから手をつけていいかわからない部分も多かったのですが、玉井プロジェクトマネジャーを始め、関係者の皆さまのご指導ご協力のおかげで、進むべき方向ややらなければ行けない課題が明確化されたので、とても感謝しております。これから先、課題は山積しておりますが、愛媛が魅力的な場所であるとは伝え、それを人々に提供できる形にするために、ひとつひとつ真剣に取り組んでいきたいと思えます。



代表取締役 藤本 翔太

## 支援者の声

今治市大島町の地元造船所跡地を購入・再活用させて地域を活性化する宿泊・レンタル・マリンスポーツ複合施設の開設による島の魅力を可視化したビジネス（そこにしかないヒト・モノ・コト）であり、島内及びしまなみ海道の発展や回遊ルートであるランドマークとなり、しまなみを世界に発信する役割を担う存在として是非、成功してほしい。



プロジェクトマネジャー  
玉井 裕司